



Takodate Municipal Hospital

函館 たより Vol.3

「新型コロナウイルス特集号」

TAKE
FREE

ご自由
にお持
ください



新型コロナウイルスを 知りましょう

現在、北海道は新型コロナウイルスの第二波に襲われていますが、徐々に収束に向かっていきます。ただしワクチンがない以上、第三波に備えなければなりません。

当院は(1)ICU、専用病床の増床、(2)人工呼吸器、体外式膜型人工肺(ECMO)の増台、(3)診療体制の充実にに向けて準備を進めています。

しかし何と言っても大切な事は感染しないことです。このウイルスを良く知り、みなさまが十分に予防策をたてるのが肝心です。

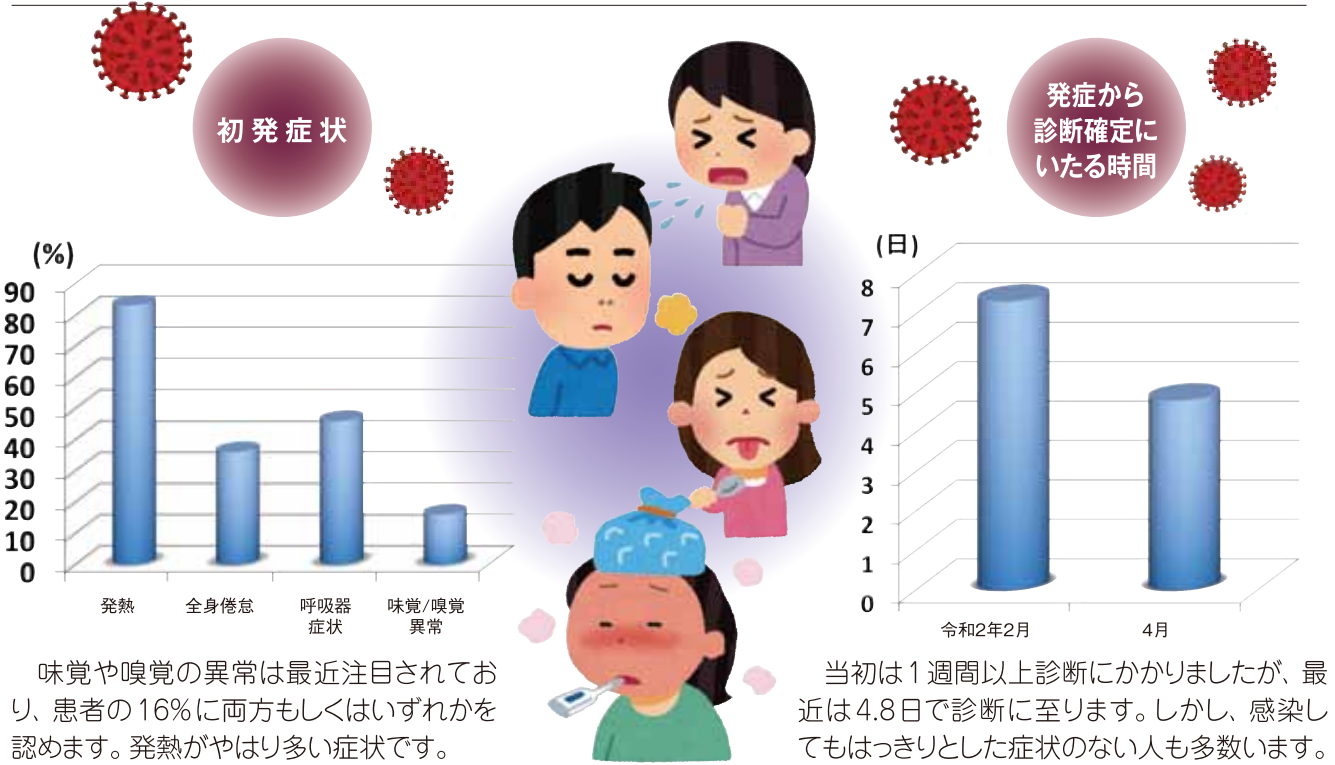
みなさまと感染防止を徹底しながら、次なる流行のおそれに備えてまいりましょう。

なお、本誌の内容は、6月1日現在の情報を基に作成しています。

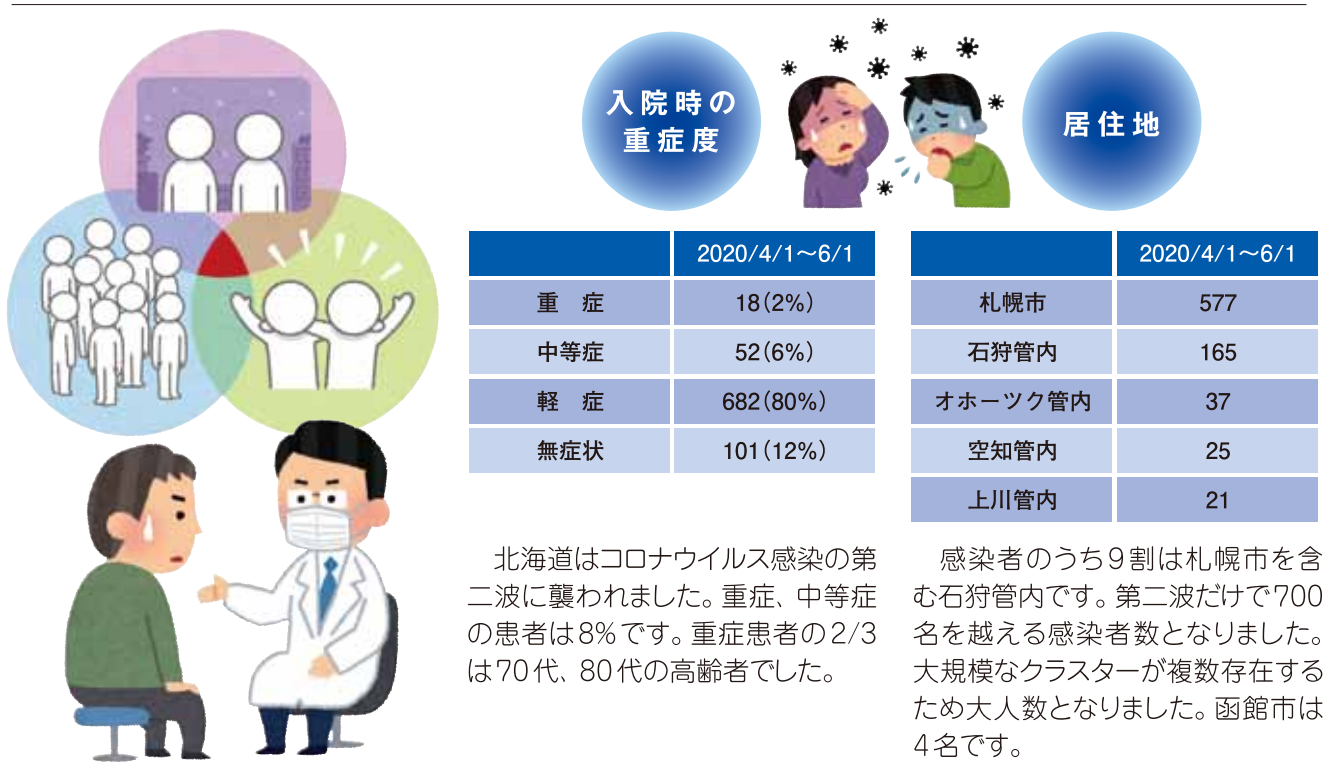
また、この内容はすでに当院ホームページに掲載しておりますが、新しく得た情報はホームページを随時更新してまいります。

市立函館病院 院長 森下 清文

新型コロナウイルス 症状・経過



北海道のコロナウイルス 感染第二波

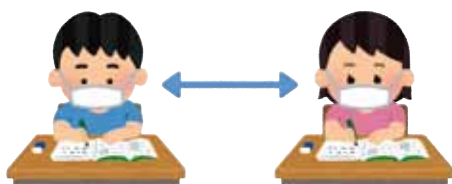


コロナウイルスは **な** **ぜ** **う** **つ** **る**



コロナウイルスは体内で次々と仲間のウイルスを増やそうとします。ただし、同じ人でずっと増やせる訳ではありません。なぜならば免疫の力で制圧されてしまうからです。

そこでコロナウイルスは免疫のない人にうつろうとします。その移動手段が飛沫感染と接触感染です。手指消毒とマスクの着用はこの移動手段を妨害します。



感 **染** **経** **路** 症状のない感染者からもうつります。

粘性のない飛沫は2m先まで到達します。水分が蒸発し、乾燥することで感染性を失いますので、2mの距離を空けることで、安全性が高くなります。



痰のからんだ大きな飛沫は体の近くに落下します。外側が乾燥しても内部は湿ったままで、ウイルスが感染性を保つため、手などを介した感染の原因となります。便の内部も同様に乾燥しないため感染性を保ちます。排便のあとは必ず手洗いをしましょう。

三密(密閉、密集、密接)は **なぜ危ない**

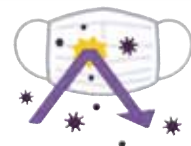
これは2018年9月6日に全道停電が起きた際の当院対策本部の写真です。



典型的な三密空間。このような状況で咳、くしゃみ、または大声で喋ると、飛沫のなかの細かい粒子は落下せず空中に浮遊します。この粒子にウイルスが含まれると、人の呼気で湿度が高くなっているため、乾燥せず

に感染性が30分程続きます。しかも距離が近いいため容易に粒子は吸い込まれ、小さいが故に肺の奥まで達します。

マスクの着用・手指消毒



マスクの着用



鼻をかくすよう正しくマスクを着けてください。これにより感染させづらくなります。排出するウイルス量が1/10にまで減るからです。

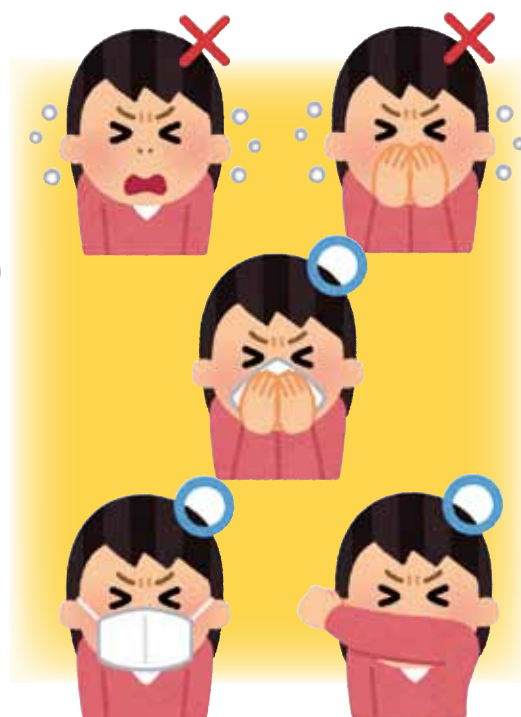


手指消毒



手についてるウイルスは99.99%消失します。

アルコール消毒も同じ効果を持ちます。



妊 娠 されている方へ

感染が 妊娠に与える影響

現時点では、妊娠後期に新型コロナウイルスに感染したとしても、経過や重症度は妊娠していない方と変わりないとされています。胎児のウイルス感染症例が海外で報告されていますが、胎児の異常や死産、流産を起こしやすいという報告はありません。妊娠中でも過度な心配はいりません。

日頃の 感染予防

一般的に、妊婦の方が肺炎にかかると重症化する可能性があります。人混みを避ける、こまめに手を洗うなどを徹底してください。

働き方

働いている方は、ご自身の体調なども踏まえ、時差通勤やテレワークの活用、休暇の取得などについて、勤務先とご相談ください。

妊婦健診 及び分娩について

新型コロナウイルス感染者と濃厚接触した方、ご家族に感染疑いのある方がおられる場合は、妊婦健診受診前に、かかりつけ産科医療機関に電話でご相談ください。

各都道府県は、妊婦の方が罹患した場合の安心・安全な分娩の実現に努めています。



一般社団法人 日本産婦人科感染症学会

「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) について妊娠中ならびに妊娠を希望される方へ (随時更新)」

<http://jsidog.kenkyukai.jp/information/>

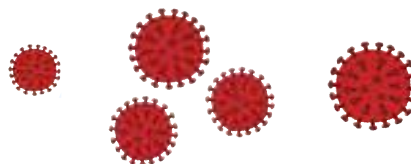
感 染 管 理 室



市立函館病院感染管理室は患者さんや医療従事者を感染から守るために設立されました。組織は医師、認定看護師、認定薬剤師から成り立ちます。目的は病院全体の感染防止対策の実践ならびにその推進です。

また、その活動は他の医療機関とネットワークを構築する事により地域全体に及びます。

2020年2月に道南でも新型コロナウイルスの感染が問題となり、感染症指定病院である当院での対応が始まりました。確定例、重症患者、疑似症患者への医療提供、また、医療従事者へのアドバイスについて中心的な役割を果たしています。



感染症病棟



当院は6つのベッドと専用外来を持つ感染症病棟を持っています。この病棟は本棟とは離れた別の建物として存在し、玄関は専用となっているため一般患者さんの動線とは完全に区別されています。病室は陰圧構造で病原体は病室外に出ない設計となっています。



防護服



1 防護服は感染を防ぐための衣服です。感染症病室に入る際に身に着けます。



2 服を着たあとで足カバーを履きます。



3 マスクは漏れがないか測定機器を使って調べます。

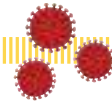


4 ゴーグルをつけ、フードをかぶります。



5 手袋を2枚はいて、はい完了。

検体採取



検体は鼻やのどの奥に検査用の綿棒を入れて採取します。痰は患者さん自身が出します。この検査の際、咳やくしゃみなどで医療者に感染させる危険性が高いため防護服が必要でした。しかしPCR検査は唾液でかまわないのではないかと研究がでてきて採取法が変わる可能性があります。



検査



PCR検査は、検体から遺伝子を取り出す作業に10検体で2時間半ほどかかります。

検査技師は防護服を着ますが、検査室自体も汚染しないよう防護ガラスの向こうで操作を行います。さらに2時間半のデータ解析を行い結果判定を行います。地域外来・検査センターが開設されたので検査数は増えていくでしょう。



抗原検査は検体を採取した綿棒を特殊な溶液にひたし、その溶液を検査キットの穴に2滴たらすだけです。結果は30分ほどでわかります。ただし正確性はPCR検査に比べおとります。ウイルス量の多い人は陽性になりますが、そうでない場合はPCR検査にかなわないようです。

治療の候補薬



熱が高く身体の消耗が激しい時は解熱剤を、咳が激しい場合は咳止めを処方します。自身の免疫力でウイルスを制圧する事を期待します。それに加え様々な治療薬が臨床研究されています。当院も医師が必要であると判断し、患者さんの同意が得られればこれらの薬の投与は可能となります。このうちレムデシビルは治療薬として国内承認されました。ただし適応は重症例に限られています。

体外式膜型人工肺(ECMO(エクモ))



重症例になると生命を維持するために必要なガス交換ができなくなります。その代わりを行なうのがECMOです。写真の一番左側の装置です。身体から血液を抜いてガス交換を行い、身体に戻す。その間に肺を休め、肺炎を治す。これが治療の基本原理です。学会の報告(2020/6/1)によるとこれまでに169名の患者さんがECMO治療を受け、111名(66%)が離脱。41名(24%)が死亡。そして治療中の患者さんが17名(10%)です。

お知らせ

函館市では市のホームページに「新型コロナウイルス感染症について」という専用ページを立ち上げています。どうぞご覧下さい。

